

令和3年3月17日	
資料提供	
担当課	医務課
担当者	岡田、安居
電話	073-441-2604 (内 2607)

令和2年度「和歌山県医学研究奨励賞」表彰式の実施について

1 賞の概要

医学に関する調査・研究等を通じ、本県の地域医療などの保健医療の向上に努め、その功績が顕著な者（団体を含む）に対し、知事が表彰を行いその功績をたたえる事を目的として、昭和45年度に創設。これまでに個人46名と17団体に対し、表彰を行っています。

2 表彰式

- (1)日 時 令和3年3月24日（水） 15：00～
- (2)場 所 県庁本館3階 知事室

3 令和2年度受賞者（個人1名）

- (1)氏 名 野村 和教（のむら かずのり）
- (2)勤 務 先 社会医療法人スミヤ 角谷整形外科病院
- (3)所 在 地 和歌山県和歌山市吉田337
- (4)表彰事項 脊椎内視鏡下手術の手術手技の開発や臨床成績の研究と和歌山県の地域医療の活動

(5)功績内容

野村和教氏は、平成13年に和歌山県立医科大学大学院を修了し、県内外の病院で勤務された後、平成19年に現在の社会医療法人スミヤ角谷整形外科病院に赴任され、県内の地域医療に携わるとともに、医療現場での臨床研究に努められてきました。

その中で脊椎内視鏡下の手術手技の開発やその臨床成績について研究を重ねられ、特に国民的疾患ともいえる腰部脊柱管狭窄症に対する傍正中アプローチは、脊椎内視鏡下手術の従来の困難さを克服する画期的な方法とされており、現在では広く普及されるに至っています。

また、成長期のスポーツ選手における腰部椎間板障害の特徴をCT診断で明らかにするとともに、腰椎椎間板ヘルニアの再発に対し安全なアプローチができる術式の考案など創意工夫に富んだ取り組みをされており、これらの治療法の確立により、多くの脊椎疾患の患者が救われています。

さらに、病院での外来診療においても、多くの患者に慕われるとともに、県内全域からの紹介患者も多く、医学に関する調査・研究とともに、地域医療の向上・発展に貢献されています。